

子どもの生活実態調査（保護者票）

この調査について

- この調査は、府中市において子ども・子育て関連の計画策定を行うにあたり実施をさせていただくものです。
- この調査は、子どもとその家庭の生活実態を把握し、どのような対策が必要なのかを検討する上で大変重要な調査です。設問の中には、ご家庭の収入や保護者の方の就労状況など、立ち入った質問も含まれております。ご不快に感じられる設問もあると思いますが、なにとぞ本調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

この調査は、府中市が実施しています。調査に関するお問い合わせ、ご意見などは、学校ではなく、以下の担当までお願いいたします。

府中市役所子ども家庭部子育て応援課推進係 電話番号 ： 042-335-4192

ご記入にあたってのご注意

- この調査票を持ち帰ったお子さんの保護者の方が、お答えください。
- この調査は**無記名**です。**お名前をお書きいただく必要はありません。**
- 回答は、質問番号の順番に、鉛筆か、黒または青のボールペンで、回答の番号に○をつけるか、文章や数字で書いてください。**お答えになりたくない質問には、無回答のまま、次の質問にお進みください。**
- 「その他」に○をつけた場合は、（ ）内にその内容を具体的にご記入ください。
- ご記入いただいたアンケート用紙は、お子さんが回答いただいた調査票を入れた白色の封筒と一緒に茶色の提出用封筒（角2サイズの封筒）に入れてそのまま郵便局のポストにご投函ください（郵便代を負担いただく必要はありません）。なお、保護者の方に回答いただく調査票とお子さんに回答いただく調査票のいずれかの回答が難しい場合には、回答いただいた調査票のみお送りください。
- お子さんの調査票には、回答したものを保護者の方に見せる必要はありませんと記載していますので、ご配慮をお願いします。
- 回答は統計的に処理されます。表紙に番号が印字されていますが、回収状況を把握するためのものです。誰が回答したものかほかの人に知られることはありません。

※このアンケートでの「お子さん」とは、調査票を持ち帰ったお子さんを指します。

お子さんの学年についておうかがいします

問1 お子さんの学年を教えてください。(あてはまる**番号1つ**に○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 小学校5年生 | 2. 中学校2年生 |
|-----------|-----------|

あなたのこと、あなたの世帯のことについておうかがいします

問2 お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんから見た続き柄で、お答えください。(あてはまる**番号1つ**に○)

- | | |
|---|---------------|
| 1. 父親 | 2. 母親 |
| 3. 祖父 | 4. 祖母 |
| 5. 兄弟姉妹 | 6. その他(具体的に) |
| 7. 施設職員(→施設職員の方は以後の設問に対して、回答できる範囲で回答して下さい。) | |

問3 お子さんの父親・母親の現在の年齢をお答えください。(枠内に**数字**で回答してください)

※ひとり親家庭の場合などは、回答できる内容のみでかまいません。

父親 (歳)	母親 (歳)
--------------	--------------

問4 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。(あてはまる**番号1つ**に○)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 結婚している(事実婚を含む) | 2. 離婚(別居中を含む) |
| 3. 死別 | 4. 未婚・非婚 |

問5 お子さんと同じく同居しているご家族の人数を教えてください(あなたとお子さんも含む)。単身赴任しているご家族も含めてください。(枠内に**数字**で回答してください)

	人
--	---

問6 お子さんには兄弟姉妹はいますか。いる場合には、兄弟姉妹の人数を教えてください。(あてはまる**番号1つ**に○、人数は**数字**で回答)

- | |
|---|
| 1. 兄弟姉妹はいない |
| 2. 兄弟姉妹がいる (兄弟姉妹の人数: 人) ※お子さん自身は人数に含めないでください |

問7 お子さんと同じく同居しているご家族の方は、どなたですか。お子さんから見た関係で、お答えください。(あてはまる**番号すべて**に○)

- | | |
|---------|-----------------|
| 1. 父親 | 2. 母親 |
| 3. 祖父 | 4. 祖母 |
| 5. 兄弟姉妹 | 6. その他 () |

問 8 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。(あてはまる**番号 1つ**に○)

1. 日本語のみを使用している
2. 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い
3. 日本語以外の言語を使うことが多い

問 9 あなたは、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人（家族、友人、親戚、同僚など）がいますか。(あてはまる**番号 1つ**に○)

1. 相談できる相手がいる
2. 相談相手がおらず、ほしい
3. 相談相手はいないが、必要ない

問 9-1 「1. 相談できる相手がいる」または「2. 相談相手がおらず、ほしい」を選んだ方におうかがいします。

その相談相手は誰ですか。また、相談相手がほしい方はどのような相手に相談したいと思いますか。(あてはまる**番号すべて**に○)

1. 配偶者
2. 親
3. 子ども
4. その他の親族
5. 友人・知人
6. 隣人・地域の人
7. 職場の人
8. 学校・幼稚園・保育所の先生
9. 学校のカウンセラーやソーシャルワーカー
10. 児童館・学童クラブの職員
11. 相談機関（教育センター、児童相談所、子ども家庭支援センターなど）の職員
12. 民間カウンセラーなどの専門家
13. 民間団体やボランティア
14. 市役所の職員
15. インターネットのサイト
16. その他（具体的に)

問 10 あなたは、近所付き合いをどの程度していますか。(最も近い**番号 1つ**に○)

1. 家を訪問したり訪問されたりすることがある
2. 特に用事がなくても話すことがある
3. 自治会等の用事があれば話す
4. 会えば挨拶をする
5. 全くつきあっていない

問 11 お子さんが病気の時や、ご自身の用事するときなどに、頼れる親族や友人などがいますか。(あてはまる**番号 1つ**に○)

1. いる
2. いない

お子さんのことについておうかがいします

問 12 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(あてはまる**番号 1つ**に○)

- | | | |
|----------|------------|-----------------|
| 1. 中学校まで | 2. 高校まで | 3. 短大・高専・専門学校まで |
| 4. 大学以上 | 5. まだわからない | |

問 12-1 「1. 中学校まで」「2. 高校まで」を選んだ方におうかがいします。

お子さんに受けさせたい教育の段階について、その理由は何ですか。

(あてはまる**番号すべて**に○)

- | | |
|--|---|
| 1. 家庭に経済的な余裕がないから
2. 子どもの学力から考えて
3. それ以上の教育を受けさせる必要性を感じていないから
4. 自分が受けた教育がその段階までだから
5. 子どもがそう希望しているから
6. その他（具体的に |) |
|--|---|

お子さんのお母さま・お父さまの職業についておうかがいします

問 13 お子さんのお母さま・お父さまそれぞれについて、以下の質問にお答えください。

①現在の就業状況（最も近い**番号 1つ**に○）

※複数のお仕事を掛け持ちしている場合は、主なものを1つだけお選びください。

お子さんからみた 母親	お子さんからみた 父親
1. 会社役員	1. 会社役員
2. 民間企業の正社員	2. 民間企業の正社員
3. 公務員などの正職員	3. 公務員などの正職員
4. 契約社員・派遣社員・嘱託社員	4. 契約社員・派遣社員・嘱託社員
5. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	5. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
6. 自営業（家族従業者を含む）	6. 自営業（家族従業者を含む）
7. 自由業	7. 自由業
8. 団体職員	8. 団体職員
9. その他の働き方をしている	9. その他の働き方をしている
10. 専業主婦	10. 専業主夫
11. 学生	11. 学生
12. 引退（退職）	12. 引退（退職）
13. その他の無職	13. その他の無職
14. わからない	14. わからない
15. 母親はいない	15. 父親はいない

以下の②～④は、問 13①で「1」から「9」を選んだ方におうかがいします。

※該当しない場合は、問 14 にお進みください。

②現在のお仕事の数（あてはまる番号1つに○）

※現在複数のお仕事を掛け持ちしている場合には「2つ」または「3つ以上」とお答えください。

お子さんからみた母親	お子さんからみた父親
1. 1つのみ	1. 1つのみ
2. 2つ	2. 2つ
3. 3つ以上	3. 3つ以上

③1週間の平均就業日数と平均就業時間（枠内に数字で回答してください）

※例えば、1日8時間、週5日働いている方は「5日」、「40時間」とお答えください。

※複数のお仕事をお持ちの場合は合算してください。

お子さんからみた母親	お子さんからみた父親
週に平均 <input type="text"/> 日程度	週に平均 <input type="text"/> 日程度
週に平均 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 時間程度	週に平均 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 時間程度

④ここ1か月の間で、以下の時間帯にさしかかる勤務や土曜日・日曜日・祝日の勤務をしたことがありますか。（あてはまる番号すべてに○）

お子さんからみた母親	お子さんからみた父親
1. 早朝（5時～8時）	1. 早朝（5時～8時）
2. 夜勤（20時～22時）	2. 夜勤（20時～22時）
3. 深夜勤務（22時～5時）	3. 深夜勤務（22時～5時）
4. 土曜出勤	4. 土曜出勤
5. 日曜・祝日出勤	5. 日曜・祝日出勤
6. 上記のような時間帯や日の勤務はなかった	6. 上記のような時間帯や日の勤務はなかった

お子さんとのかわりについておうかがいします

全員におうかがいします。

問 14 あなたが子どもと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、平日と休日それぞれ1日あたりどれくらいですか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください）

※寝ている時間は含めません。

<A 平日1日あたり>

1. 0～15分未満	2. 15分～30分未満	3. 30分～1時間未満
4. 1時間～2時間未満	5. 2時間～3時間未満	6. 3時間～4時間未満
7. 4時間以上		

<B 休日1日あたり>

1. 2時間未満	2. 2時間～4時間未満	3. 4時間～6時間未満
4. 6時間～8時間未満	5. 8時間～10時間未満	6. 10時間以上

問 15 あなたのご家庭では、お子さんと以下のようなことをすることがありますか。

(それぞれ、あてはまる**番号1つ**に○)

	ほぼ毎日	週に3〜4回	週に1〜2回	月に1〜2回	めったにない
A お子さんの勉強をみる	1	2	3	4	5
B お子さんとからだを動かして遊ぶ (キャッチボールなど)	1	2	3	4	5
C お子さんとコンピューターゲームで遊ぶ (テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど)	1	2	3	4	5
D お子さんとカードゲームなどで遊ぶ (トランプ・ボードゲーム・将棋など)	1	2	3	4	5
E お子さんと学校生活の話をする	1	2	3	4	5
F お子さんとニュースの話をする	1	2	3	4	5
G お子さんとニュース以外のテレビ番組やインターネット上の動画配信サービスの話をする	1	2	3	4	5
H お子さんと一緒に料理・家事をする	1	2	3	4	5
I お子さんと一緒に外出をする	1	2	3	4	5

問 16 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと以下のような体験をしましたか。

(それぞれ、あてはまる**番号1つ**に○)

	ある	ない		
		金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で
A 海水浴や山に行く	1	2	3	4
B 博物館・科学館・美術館などに行く	1	2	3	4
C キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4
D スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	4
E 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4
F 地域のイベントやお祭りに行く	1	2	3	4

問 17 あなたのご家庭では、お子さんに以下のようなことをしていますか。A～H について、「1 している」「2 していない（方針でしない・時間的にできない等）」「3 していない（経済的にできない）」のうち、あてはまるものに○をつけてください。（それぞれ、あてはまる**番号 1 つ**に○）

	している	していない	
		方針でしない・時間的にできない等	経済的にできない
A 毎月おこづかいを渡す	1	2	3
B 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
C 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	1	2	3
E お誕生日のお祝いをする	1	2	3
F 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
H 子どもの学校行事などに親が参加する	1	2	3

問 18 あなたは、お子さんの将来（夢・進路・職業等）について、お子さんと一緒に考えたり、話したりすることがありますか。（あてはまる**番号 1 つ**に○）

1. よくする	2. たまにする
3. あまりしない	4. これまで特にしたことがない

問 19 お子さんの子育てに関して、以下のような心配ごとや悩みごとはありますか。（あてはまる**番号すべて**に○）

1. 子どもに対するしつけや教育に自信が持てない	2. 子育てが楽しいと思えない
3. 子育てに配偶者の協力が得られない	4. 子育て仲間がいない
5. 子どもの基本的な生活習慣（あいさつ、整理整頓など）が不安	6. 子どもが勉強しない
7. 子どもの進学や受験が心配	8. 子どもがなかなか言うことを聞かない
9. 子どもが何事に対しても消極的である	10. 子どもの友人関係が心配
11. 子どもの身体の発育や病気が心配	12. 子どもがいじめにあっている
13. 子どもがいじめをしている	14. 子どもが学校に行きたがらない（行っていない）
15. 子どもが非行や問題行動をする	16. 子どもの教育費に不安がある
17. 子どもの食事や栄養管理に不安がある	
18. その他（具体的に)
19. 上記のような心配や悩みはない	

あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします

問 20 あなたとお子さんの健康状態について、最も近い番号1つに○をつけてください。

A あなた(回答者)	1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない
B お子さん	1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

問 21 あなたは、平日(お子さんが学校に行く日)に、朝ごはんを食べますか。

(あてはまる番号1つに○)

1. いつも食べる(週に5日)	2. 食べるほうが多い(週に3,4日)
3. 食べないほうが多い(週に1,2日)	4. いつも食べない

問 22 お子さんには虫歯がありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. まったくない	2. あるが、すべて治療中(治療済み)
3. 治療していない虫歯が1本ある	4. 治療していない虫歯が2本以上ある
5. わからない	

問 23 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. あった	2. なかった
--------	---------

問 23-1 「1. あった」を選んだ方におうかがいします。

その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 健康保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
2. 健康保険に加入していたが、医療費を支払うことができないと思ったため
3. 子ども本人が受診しなかったため
4. 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
5. 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
6. 自分の健康状態が悪かったため
7. その他(具体的に)

問 24 以下のA~Cについて、あなたは、ここ1か月の間にどのくらいの頻度で感じましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも
A 絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
B 気分が沈みこんで、何が起ころしても気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
C 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

あなたのご家庭の収入のことについておうかがいします

問 25 あなたの世帯で、以下の公的年金、社会保障給付金の 1 回あたりの支給額はいくらですか。

(枠内に数字で回答してください)

※例えば「A 児童手当」について子ども 1 人で月額 10,000 円の場合は、1 回あたりの支給額は「40,000」円とご記入ください。

※該当する収入がない場合には、「0」円とご記入ください。

※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含まれます。

公的年金、社会保障給付金の項目		1 回あたりの支給額
A 児童手当	中学校修了前（15 歳到達の年度末まで）の児童を養育している方のうち、生計中心者が受給できる手当。（2 月・6 月・10 月に支払われます）	4 か月分 円
B 児童育成手当	18 歳到達の年度末までの児童を養育している、ひとり親等世帯の方が受給できる手当。所得制限あり。（2 月・6 月・10 月に支払われます）	4 か月分 円
C 児童扶養手当	18 歳到達の年度末までの児童を養育している、ひとり親等世帯の方が受給できる手当。所得制限あり。（4 月・8 月・12 月に支払われます）	4 か月分 円
D 特別児童扶養手当	20 歳未満の条件を満たす障害者手帳を有する児童を養育している方が受給できる手当。所得制限あり。（4 月・8 月・12 月に支払われます）	4 か月分 円
E 年金（遺族年金、障害年金、老齢年金など）	（2 月・4 月・6 月・8 月・10 月・12 月に支払われます）	2 か月分 円
F 生活保護費	収入や資産が、国が定めた最低生活費に足りない場合、不足分の支給が受けられる制度	1 か月分 円
G その他の手当		1 か月分 円

問 26 問 25 で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金以外の収入についてお聞きします。

お子さんと生計を共にしている世帯全員の方（お子さんの保護者の方だけでなく、その他の方を含みます）の、昨年 1 年間（2022 年 1 月～12 月）のおおよその年間収入（税込）はいくらですか。（枠内に数字で回答してください）

※収入には、給与収入（給与所得の源泉徴収票の支払金額でパートやアルバイトを含む）、事業所得（自営業等）、農業所得、不動産所得、利子・配当所得、個人年金等の雑所得、仕送りや元配偶者からの養育費を含みますが、株式等や不動産の譲渡所得など一時的な所得は除いてください。

※自営業主の方などの所得については、収入から必要経費を差し引いた所得金額を記入してください。

※問 25 で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。

※複数の収入源がある場合（お父さまが給与収入、お母さまに事業所得など）は、おおよその合計額を教えてください。

世帯の年間収入

税込

--	--	--	--	--	--

万円程度

あなたのご家庭での生活についておうかがいします

問 27 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。（あてはまる番号1つに○）

0：まったく満足していない						10：十分に満足している				
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

問 28 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（あてはまる番号1つに○）

- | | | |
|-------------|-------------|-------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある | 3. 普通 |
| 4. やや苦しい | 5. 大変苦しい | |

問 29 ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。（あてはまる番号1つに○）

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 黒字であり、毎月貯蓄をしている | 2. 余裕はあるが、貯蓄はしていない |
| 3. 毎月ぎりぎりである | 4. 赤字であり、貯蓄を取り崩している |
| 5. 赤字であり、借金をして生活している | 6. その他（具体的に) |

問 30 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。（あてはまる番号1つに○）

- | | | | |
|-------------|-----------|------------|----------|
| 1. まったくなかった | 2. まれにあった | 3. ときどきあった | 4. よくあった |
|-------------|-----------|------------|----------|

問 31 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類が買えないことがありましたか。（あてはまる番号1つに○）

- | | | | |
|-------------|-----------|------------|----------|
| 1. まったくなかった | 2. まれにあった | 3. ときどきあった | 4. よくあった |
|-------------|-----------|------------|----------|

問 32 あなたのご家庭では、就学援助を受けていますか。（あてはまる番号1つに○）

※就学援助は、経済的な理由により教育費の支払いにお困りの保護者に対して、給食費や学用品等費などの一部を援助する制度です。

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| 1. 受けていない | 2. 受けている | 3. わからない |
|-----------|----------|----------|

問 32-1 「1 受けていない」を選んだ方におうかがいします。

受けていない理由は、何ですか。以下のうち最も近いものに○をつけてください。

（あてはまる番号1つに○）

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 利用したいと思ったことがなかった（そもそも制度の対象外であった） |
| 2. 利用したかったが、条件を満たしていなかった |
| 3. 利用したかったが、申請の仕方がわからなかった |
| 4. 利用したかったが、申請することに抵抗があった |
| 5. 申請したが、認定されなかった |
| 6. 就学援助制度を知らなかった |
| 7. その他（具体的に) |

問 33 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA～Hのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(それぞれ、あてはまる**番号1つ**に○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A 電話料金(携帯電話含む)	1	2	3
B 電気料金	1	2	3
C ガス料金	1	2	3
D 水道料金	1	2	3
E 家賃	1	2	3
F 住宅ローン	1	2	3
G 国保税やその他の税金	1	2	3
H その他の債務	1	2	3

問 34 以下のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。
(あてはまる**番号すべて**に○)

1. 子どもの年齢に合った本	2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
3. 子どもが自宅で宿題をすることができる場所	4. 洗濯機
5. 炊飯器	6. 掃除機
7. 暖房機器	8. 冷房機器
9. 電子レンジ	10. 電話(固定電話・携帯電話を含む)
11. インターネットにつながるパソコン	12. 新聞の定期購読(ネット含む)
13. 世帯専用のおふろ	14. 世帯人数分のベッドまたは布団
15. 急な出費のための貯金(5万円以上)	16. あてはまるものはない

問 35 あなたのご家庭の現在の生活は、新型コロナウイルス感染症の拡大前(2020年2月以前)と比べて、どのように変わりましたか。(それぞれ、あてはまる**番号1つ**に○)

	増えた	減った	な い 変 わ ら
A 世帯全体の収入の変化	1	2	3
B 生活に必要な支出の変化	1	2	3
C お金が足りなくて、必要な食料や衣服を買えないこと	1	2	3
D お子さんと話をすること	1	2	3
E 家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること	1	2	3
F あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	1	2	3

お子さんのお母さまとお父さまのこれまでのご経験についておうかがいします

※あなた（回答者）がお子さんのお母さま・お父さまでない場合は、問 38 にお進みください。

問 36 あなたが 15 歳の頃のご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。
(あてはまる**番号 1 つ**に○)

1. 大変ゆとりがあった	2. ややゆとりがあった	3. 普通
4. やや苦しかった	5. 大変苦しかった	

問 37 以下の学校のうち、お子さんのお母さま・お父さまが最後に通った学校を教えてください。また、最後に通った学校を卒業したかどうかも教えてください。

①最後に通った学校 (あてはまる 番号 1 つ に○)	
お子さんからみた 母親	お子さんからみた 父親
1. 中学校	1. 中学校
2. 高等学校 (全日制)	2. 高等学校 (全日制)
3. 高等学校 (定時制または通信制)	3. 高等学校 (定時制または通信制)
4. 高等専修学校 (中学校卒業後に進む 1～4 年間の専修学校)	4. 高等専修学校 (中学校卒業後に進む 1～4 年間の専修学校)
5. 高等専門学校 (高専) (中学校卒業後に進む 5 年間の学校)	5. 高等専門学校 (高専) (中学校卒業後に進む 5 年間の学校)
6. 短期大学	6. 短期大学
7. 専門学校 (高校卒業後に進む 1～4 年間程度の専修学校専門課程)	7. 専門学校 (高校卒業後に進む 1～4 年間程度の専修学校専門課程)
8. 大学	8. 大学
9. 大学院	9. 大学院
10. その他 (具体的に)	10. その他 (具体的に)
11. わからない	11. わからない
②最後に通った学校について、卒業したか (あてはまる 番号 1 つ に○)	
お子さんからみた 母親	お子さんからみた 父親
1. 卒業した	1. 卒業した
2. 中途退学した	2. 中途退学した
3. その他 (具体的に)	3. その他 (具体的に)
4. わからない	4. わからない

問 38 あなたは、お子さんの子育てを始めてから、以下のような経験をしたことがありますか。

(あてはまる**番号すべて**に○)

1. (元) 配偶者 (またはパートナー) から暴力をふるわれたことがある
2. 子どもをたたいてしまったことがある
3. 食事を与えない、風呂に入れないなど、子どもの面倒をみななかったことがある
4. 出産や育児でうつ病 (状態) になった時期がある
5. 自殺を考えたことがある
6. 1～5 のいずれも経験したことがない

公的支援の利用状況についておうかがいします

全員におうかがいします。

問 39 あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる**番号1つ**に○)

	相談したことがある	相談したことがない			
		相談したいと思ったことがなかった	抵抗感があった	相談したかったが、使いつらかった	相談時間や場所などがわからなかった
A 市役所の窓口	1	2	3	4	5
B 子ども家庭支援センター「たち」	1	2	3	4	5
C 保健センター	1	2	3	4	5
D 学校・保育所・幼稚園、スクールカウンセラーなど	1	2	3	4	5
E 民生委員・児童委員	1	2	3	4	5
F 保健所	1	2	3	4	5
G ハローワーク	1	2	3	4	5
H 上記以外の公的機関	1	2	3	4	5

問 40 お子さんについて、以下の A~J の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる**番号1つ**に○)

	利用したことがある	利用したことがない				
		利用したいと思っ た ことがなかつた	条件を満たして い な か つ た	利用したかったが、 利用時間が短か つた	利用時間や制度等 が 使 い づ ら か つ た	利用の仕方が 分 か ら な か つ た
A 子育てひろば	1	2	3	4	5	6
B ショートステイ	1	2	3	4	5	6
C トワイライトステイ	1	2	3	4	5	6
D ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5	6
E 子ども食堂	1	2	3	4	5	6
F フードバンク・フードパントリーによる食料支援	1	2	3	4	5	6
G 学童クラブ	1	2	3	4	5	6
H 放課後子ども教室「けやきッズ」	1	2	3	4	5	6
I 文化センターの児童館	1	2	3	4	5	6
J 学校・塾以外の学習支援	1	2	3	4	5	6

<参考>

A 子育てひろば	主に0歳から3歳のお子さんと保護者の方が、親子でゆったり過ごしながら、子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所。
B ショートステイ	入院、出産、介護などで、一時的にお子さんの養育にお困りのとき、児童福祉施設で子どもを預かる制度。
C トワイライトステイ	共働きや残業などで保護者の帰宅が遅い家庭の子どもを午後5時から午後10時まで預かる制度。
D ファミリー・サポート・センター	育児のお手伝いをしてほしい方（利用会員）と育児のお手伝いをしたい方（提供会員）の両者を登録して、会員間の援助活動により仕事と育児の両立や、子育てする家庭にゆとりを持っていただけるよう支援する制度。
E 子ども食堂	子どもたちの食の支援、居場所の支援等を目的に、無料または安価で食事を提供している場所。
F フードバンク・フードパントリー	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPOなどが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。 様々な理由で日々の食品や日用品の入手が困難な方に対して、直接身近な地域で無料配布を行う活動。

問 41 お子さんについて、問 40 の項目のうち A・E・F・J の支援制度等をこれまでに利用したことがある場合、具体的な施設名や支援活動実施団体等がお分かりになりましたら、**枠内に回答**してください。

	具体的な施設名や支援活動実施団体等
A 子育てひろば	
E 子ども食堂	
F フードバンク・フードパントリーによる食料支援	
J 学校・塾以外の学習支援	

問 42 あなたのご家庭では、以下の K～O の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる**番号 1 つ**に○)

	利用したことがある	利用したことがない				
		利用したいと思ったことがなかった(そもそも制度の対象外であった)	利用したかったが、条件を満たしていなかった	利用したかったが、申請することに抵抗があった	利用したかったが、利用の仕方が分からなかった	制度等について全く知らなかった
K 生活福祉資金	1	2	3	4	5	6
L 生活保護	1	2	3	4	5	6
M 母子及び父子福祉資金	1	2	3	4	5	6
N 児童扶養手当	1	2	3	4	5	6
O 児童育成手当	1	2	3	4	5	6

<参考>

K 生活福祉資金	所得が一定水準以下の世帯を対象とした、低利または無利子の資金貸付。窓口は府中市社会福祉協議会。
L 生活保護	収入や資産が、国が定めた最低生活費に足りない場合、不足分の支給が受けられる制度。窓口は市の生活福祉課。
M 母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市の子育て応援課。
N 児童扶養手当	18 歳到達の年度末までの児童を養育している、ひとり親等世帯の方が受給できる手当。所得制限あり。窓口は市の子育て応援課。
O 児童育成手当	18 歳到達の年度末までの児童を養育している、ひとり親等世帯の方が受給できる手当。所得制限あり。窓口は市の子育て応援課。

問 43 あなたは、子どもに関する施策等の情報をどのような方法で入手していますか。また、今後、どのような方法で入手したいですか。(それぞれ、あてはまる番号すべてに○)

<A 現在の入手方法>

1. 広報ふちゅう	2. 市のホームページ
3. ツイッターや府中市メール配信サービス	4. 学校からのお便り（紙のもの）
5. 学校からのメール	6. 家族や友人からの情報
7. その他（具体的に	8. 特にない

<B 今後、入手したい方法>

1. 広報ふちゅう	2. 市のホームページ
3. ツイッターや府中市メール配信サービス	4. 学校からのお便り（紙のもの）
5. 学校からのメール	6. 家族や友人からの情報
7. その他（具体的に	8. 特にない

問 44 あなたは、子どもが意見を表明する権利について知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

※子どもの権利条約では、子どもは、自分に関係のあることについて自由に自分の意見を表す権利を持っているとされています。

1. 聞いたことがあり、内容を知っている	2. 聞いたことがあるが、内容は知らない
3. 知らなかった	

問 45 あなたの周りのご家庭で、子育てについて何か困っていることや悩みごとを抱えているようなことを見たり聞いたりしたことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. 見たり聞いたりしたことがある	2. 見たり聞いたりしたことはない
-------------------	-------------------

問 45-1 「1. 見たり聞いたりしたことがある」を選んだ方におうかがいします。

あなたが見たり聞いたりしたことがある、周りのご家庭での困りごとや悩みごとはどんなことですか。また、どのような支援等があれば、その困りごとや悩みごとが解決できそうだと思いますか。ご自由にお書きください。

--

問 46 あなたが今、困っていることや悩みごと、市への要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。